

# かのん

愛媛交響楽団広報誌第31号

発行：2004年（平成16）年6月

編集：トロンボーンパート

## 指揮者インタビュー ♪♪



5月23日（日）、池辺先生にインタビューさせていただきました。当日は、南海放送の取材もあり、お忙しいスケジュールの中でということで恐縮気味の私達でしたが、快くお受けしていただくことができました。

**Q1** 今回、6年ぶりに愛響のサマーコンサートを指揮していただく訳ですが、前回と比べて、どのような印象をお持ちでしょうか？また、これからの愛響に必要だとお感じのことなどあればお願いします。

確実に上達していると思います。初めて（指揮者）入りの際、この難しい交響曲をよくさらえているなど、正直驚きました。

四国にはプロオケがありませんから、プロを目指すつもりで今後、頑張ってもらいたいんじゃないかと思います。

**Q2** すでにお話いただいていることも多いと思うのですが、改めて交響曲第5番「シンプレックス」の作曲についてのエピソード、この曲に対する思いなどをお聞かせいただけますでしょうか。

この曲は1990年に東京都交響楽団のために作曲し、同年、大野和士氏の指揮により発表されました。N響のために作曲した「第4番」が、やや重ための曲となっているのに対し、この曲は、都民のための曲ということで、親しみやすく、誰にでも聴ける「軽い」曲にしようということを心がけました。

また、ベートーヴェンやマーラーなどは「第5」シンフォニーとして「重い」性格の大作を書いています。そこを逆手にとって、ショスタコーヴィチの「第9」のように意外性のある軽い作品にしようという狙いもあり、ブリテンの「シンプルシンフォニー」やプロコフィエフの「古典交響曲」などを思い浮かべて、「軽い」シンプルな「第5番」に仕上げたというわけです。

僕はフレーズの使いまわしというのはあまりしないのだけど、たまたまこの交響曲には、元々歌劇に使用していたテーマを使っています。それが因果なもので、今度はこの交響曲が映画「スパイゾルゲ」に全編的に使用されることになってしまいました。歌劇→交響曲→映画音楽という僕の作品の中ではホントに珍しい例です。

**Q3** 現在はパソコンを用いて楽譜を書くこともできたり、いろいろな方法があると思いますが、作曲をされるとき、どのような方法をとられていますか？

パソコンは使わず、3Bのエンピツを使用しています。これは、昔からずっと一緒。作曲の時は、特別楽器は使用しませんが、時にピアノを用いる事もあります。

**Q4** 今後、新しく登場する予定の曲について、よろしければ教えていただけますでしょうか？

現在、15～16曲を手がけています。国民文化祭のための曲、マンドリン合奏、歌劇、合唱など。あと、映画音楽では、田中裕子（岸部一徳）主演の映画「いつか読書する日」のテーマ音楽を手がけています。

**Q5** 先生の楽器のご経験についてお聞かせください。

合奏時にした話にもあったけど、クラリネット、打楽器…中学ではサクソフォンもやっていたし、結構色々やっています。弦楽器（バイオリン）も少しやったけど、調弦をしている時に弦が切れ、目元をかするという危険な目に会ったので、それ以来近づかないようにしていました（笑）。

**Q6** ご多忙の日々を送られていることと思いますが、休日は、どのようにお過ごしでしょうか？

365日作曲はしていますが、それでストレスが溜まるということはありません。ちなみに…「小田急や西武は、ストをしない（スト less）。」（笑）

時間があれば、地図や時刻表を見ることが好きですね。旅行をするのでも、旅行会社を通さずに自分でチケットを取ったり、予定を組んだりするのが好きです。旅はプランニングが1番楽しい。あと、スポーツ中継のテレビ観戦も好きで、野球、バレー、サッカーなど何でも見ますが、ゴルフだけは見ません。

**Q7** 最近の歌謡曲についてどのようにお感じでしょうか？お好きなアーティスト、曲などあればお聞かせください。

歌謡曲は、あまり聴きません。ただしポップス、ジャズやカンツォーネ、シャンソンは好きです。ピアノを囲んでみんなで歌うのも楽しいよね。カラオケはほとんど歌いません。先日、カラオケで「未来少年コナン」という僕が音楽を手がけたアニメ作品の主題歌を入れられ、歌わされそうになったことがあります。

**Q8** 最後にひと言お願いします。

僕は、指揮の専門家ではありません。しかし、作曲家としての視点から、皆さんにアドバイスできる事も多いと思います。曲の仕組みや組み立てがわかると、演奏してすごすごく楽しいよね。例えば、曲全体のレイアウトやテンポ設定、このフレーズの目的地はどこであるとか…ピッチや縦の線に関して、しつこく繰り返したりするのはトレーナーの仕事。

指揮者と演奏家は、近くて遠い存在なのだ

けど、サマーコンサートでは、みんなが曲を理解して、楽しめる結果を残したいと思っています。

お忙しい中、本当にありがとうございました。  
(聞き手:久保雅隆)

## 団員アンケートより

パート内での主な連絡手段は何ですか？

1 番人気→携帯電話	24%
PCメール	24%
3位 携帯（メール）・PC併用	21%
4位 固定電話	15%
5位 携帯メール	13%

我がTrbパートは、ほぼ携帯（メール）でのやり取りですが、意外とPC（パソコン）を利用している方も多いようです。

8割以上の方が、携帯・PCとなっていますが、これらが普及する前は事務局・インパクさんは連絡作業だけでも大変だったのでは…？

遅刻・欠席の連絡を入れるのが容易になった反面、メールチェックしたら「代吹きのお誘い」なんてことも増えましたね（泣）

携帯電話はお持ちですか？

持っている	95%
持っていない	5%

愛響メンバーからの着メロ設定は？

設定している	34%
設定していない	66%

意外と、着メロ設定をしている人は少なかったようです。誰か一人くらいは「独眼流正宗」など池辺先生の作品、もしくはサマコンのプログラム曲をDLしてると思ったのですが…（笑）

クラシック派では「カノン」「田園」「ラデツキー」「ロマンティック」J-POP派では、宇多田ヒカル、平井堅、森山直太郎などの曲を設定している人がいました。

「私は常にマナーモード!!」という方も何人かいらっしゃいましたが、仕事→練習→本番 or コンサートと、なかなかメロディ ON にしている間がないっていうのも事実ですね。

4月某日の練習後、ホルンパートの花岡さんが憔悴（しょうすい）しきった表情で私達に語りかけてきました。「俺は、どうしても池辺先生の『しゃれ』についてサマコンのプログラムの中で語りたかった。しかし…」

日頃から大変お世話になっている花岡さんの渾身の力作、全編ご紹介します!!

## 🎺 愛響と池辺先生

ホルン 花岡直樹

池辺先生とは、平成6年に旧制松山高等学校の創立75周年の記念に先生が作曲された祝祭カンタータ「真・善・美」を演奏させていただいてからのお付き合いで、今回で4回目の大きな演奏会となる。いつも感じることは「先生の練習が面白い」ということである。通常なら縦の線、バランス、ピッチといった技術的なところから組み立てていって仕上がるに連れて色彩感を出す、といった指揮者が多い中、先生の場合は作曲者はきっこう思って曲を書いたところだからそういう気分がもっと出るようにとか、ここは思いつき曲を緩めるところ、そのためにはその前をもっともっと引き締めて、など、いわゆる曲の構成の指導が中心となるのである。

そしてN響アワーなどテレビでご承知の方も多いと思うが、先生特有の「しゃれ」で皆をどっと笑わせながら終始楽しい雰囲気で行き進む。「その音はもっとウインクして⇒片目(硬め)」「このハーモニーは少し狂っているね。A b (アス⇒明日) ドゥアーだけど今日合わせてね」。そして「もうここはクライマックスだからポンドを踏んづけた様に演奏しなきゃ⇒鞠(乗り)に乗る」など数えるときりがない。

私も少し反撃しなければと思い、練習後の行きつけの焼鳥屋でのこと。テレビのスポーツニュースで、阪神タイガースがもうすぐ夏の高校野球のために甲子園を明け渡し長期ロードに出ることを報じていた。ロード(低いド)だからこれを「シ(死)のロード」と言うと申し上げた。おっ、こりゃうまいね、とぐらい言って欲しかったのだが、即座に「ハー?(H)」と切り替えされた。そして「もしこれが四国まで来るとペー(日ト)だね。だって運路(変口)だもの」完全に打ちのめされた。先生のダジャレにはかかないません、と言ったところ、「ダジャレとは自分のシャレを踏んで言うときのもの、人のシャレにダをつけるとは失礼だ」といってノックダウンを食らったのである。

ただシャレで笑っているから面白いのではなく、ときにはきつい練習も気持ちの持ちようですぐいぶん楽しくなるものだよ、と教えられているような気もする。これは仕事や勉強にも通じ、これが人生積み重なると…という池辺先生の最もまじめなシャレ、いや教訓なのかもしれない。顔も名前も覚えていただき、先ほどの焼鳥屋のあと先生のお気に入りのショットバーに一人だけ連れていってもらったり、ずいぶん親しくさせてもらっているのが最後に一言だけ言わせて欲しい。「池辺先生のダジャレは最高だ!!!」

急募!! トロンボーン奏者(テナー)

今ならもれなく全曲に出演できる特典つき! お知り合いの方など、おこころあたりの方は、ぜひご紹介ください。

## 新入団員紹介

- ①氏名 ②パート ③誕生日  
④血液型 ⑤楽器の経験年数  
⑥お住まいは? ⑦楽器以外の趣味  
⑧一言お願いします

- ①梶原江利子 ②ヴィオラ ③9月10日 ④ O型  
⑤16年 ⑥伊方町 ⑦太極拳

⑧オーケストラの美しくも壮大な響きの中に調和できた時（少ししかありませんが…?!）最高の幸せを感じます。そんな時を少しでも多く持てるよう努力したいと思います。どうぞよろしくお願いします。



- ①大野 仁 ②フルート ③8月9日 ④ AB型  
⑤約30年 ⑥松山市 ⑦スキーとゴルフ

⑧ブランクがあり、「もう現役引退かな?」と思っていましたが、またお世話になることになりました。初心に戻ってやりますので、よろしくお願いします。



- ①猪原満未 ②クラリネット ③1月23日 ④ A型  
⑤8年 ⑥松山市 ⑦料理・裁縫

⑧オーケストラに参加するのは初めてのなのでとても緊張しています。迷惑をかけないように頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



- ①村上麻実 ②コントラバス ③8月27日 ④ A型  
⑤6年 ⑥伊予市 ⑦映画を見ること

⑧今まで吹奏楽をしていたので、オーケストラはわからないことだらけですが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

—お詫び—

村上さん、森さんの写真を作業中の不手際で消去してしまいました。大変申し訳ございません。お詫び申し上げます。

- ①森 一生 ②ホルン ③7月18日 ④ A型

⑤21年 ⑥松山市 ⑦麻雀 ⑧カ一杯、音楽を楽しみたいと思います!!

### —編集後記—

トロンボーンパートが担当した、今回の「かのん」、いかがだったでしょうか? 演奏も含めて常に実働部隊3名の専任パートですので、内容盛りだくさんとはいきませんでしたが、何卒ご容赦ください。アンケートにお答えいただくなど、作成にあたり、団員の皆様にはご協力をいただきましたこと、お礼申し上げます。